

教育・保育活動についてのアンケートの結果のご報告

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より、当園の保育・教育活動にご理解とご協力を頂きまして、深く感謝申し上げます。

昨年度の保育・教育活動についてのアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果を踏まえ、本年度の保育・教育活動に生かしていきたいと思っております。

A お子さんの園生活について		そう思う	少しそう思う	あまり思わない	そう思わない
1	お子さんは、楽しくこども園に通っていますか。	85.3	14.0	0.7	0.0
2	お子さんは、元気に挨拶をしていますか。	52.2	36.6	10.4	0.7
3	お子さんは、思いやりの心をもって生活していますか。	57.8	37.0	5.2	0.0
4	お子さんは、こども園で進んで体を動かしていますか。	80.7	16.3	3.0	0.0
5	お子さんは、給食やおやつを通し、食べる楽しさや食への関心をもつことができましたか。	79.3	17.0	3.7	0.0
6	お子さんは、4月と比べ、身支度や片付け等、自分のことを自分でできるようになりましたか。	78.1	20.4	1.5	0.0
7	お子さんは、言葉への興味が高まりましたか。	88.2	11.0	0.7	0.0
8	お子さんは、表現する楽しさを感じることができましたか。	81.5	18.5	0.0	0.0
9	お子さんは、生き物や自然への興味をもち、関わり合いを楽しみましたか。	79.3	18.5	2.2	0.0
10	お子さんは、困難なことにもくじけずにがんばることができましたか。	60.0	34.8	4.4	0.7

B 当園の教育・保育について		そう思う	少しそう思う	あまり思わない	そう思わない
1	園は子どもたちの主体性を大切にされた教育・保育を行い、環境の整備に努めていますか。	90.4	9.6	0.0	0.0
2	保育教諭は、お子さんについて理解をし、成長を見守り、認めたり励ましたりして温かく接していますか。	94.1	5.9	0.0	0.0
3	保育教諭は、園でのお子さんの様子について直接、もしくはクラス便りを通して伝えていきますか。	83.7	15.6	0.7	0.0
4	面談ではお子さんのことや保育について気軽に聞いたり相談したりすることはできましたか。また、時期は適切でしたか。	81.8	16.8	1.5	0.0
5	園は、感染症の流行を掲示板やおたよりで十分伝えていきますか。	91.8	8.2	0.0	0.0
6	園から保育中の発熱や怪我等、お子さんの体調の変化について説明や連絡は適切に行われましたか。また、園は子どもたちの安全や事故防止のための配慮がされていますか。	88.7	10.5	0.8	0.0
7	行事の内容はお子さんの成長に合わせてあり、お子さんの主体性に関わるものでしたか。	88.1	11.1	0.7	0.0
8	給食は、内容がおたよりやサンプルで周知され、おいしく、彩りや栄養バランスがとれたものになっていますか。	95.4	3.8	0.8	0.0
9	園は、地域との連携を大切にして保育・教育活動を進めていると思いませんか。	83.0	15.6	0.7	0.7
10	園は、保護者の意見や要望（法律やモラル、制度上できないものや、園がお子さんの最善の利益を損なうと判断したものを除く）にきちんと対応し、改善が行われていると思いませんか。	78.5	20.0	1.5	0.0

○保護者の方のご意見と今後の対策

- ・大事な時期に子どもとの関わる時間が少ない中、連絡帳やクラス便りは元気な姿が想像でき、ありがたいです。
- ・今年度より子どもたちの主体性を尊重し、いろいろな子どもたちのアイデアで製作をしたり外遊びの時間も増え、年中の時は登園を拒む時期もあった子どもが今年は「保育園楽しいから早く行きたい。」というくらい生き生きと登園していました。来年度以降も継続し、今後も子どもたちの笑顔を増やしていきましょう。
- ・参観では元気に体を動かす姿が見られて良かったです。上手に楽器を演奏するために毎日練習に時間を費やすよりも園でのびのびと活動している方がいいなと思いました。
- ・クラス便りで写真を載せることで園での子どもたちの様子を知ることができてとても良かったです。

→同様の好意的なご意見をたくさんいただきました。職員に周知し、一つ一つの言葉を励みにして保育にあたります。

- ・行事の予定を早めに知らせてほしい。

→日程については小学校の予定を受けて調整した後に設定いたしますので、5月の保護者会総会の際に年間行事予定を配布いたします。詳細については1ヶ月前の園だよりにて必ずご連絡するようにいたします。

- ・先生も子どもたちと同じような名札のようなものがあれば名前がわかる。

→これまでも様々な名札を試した結果、子どもたちの安全重視の観点から着用をしておりません。職員紹介を保護者会と協力しお便りの形で実施するなど、対応を検討します。当面の間は職員に直接お名前を聞いてください。

- ・毎月のお弁当は負担が大きい。

→これまで毎日給食だったご家庭にとってはご負担が多くなってしまったことと思います。認定こども園は食育の観点から月1回程度お弁当の日を設けることが推奨されています。子どもたちも保護者の皆様が作ったお弁当が大好きで、お弁当の日はお食事の時間を楽しみにしています。また年中、年長児となると一緒にお弁当を準備することも良い機会かと思えます。キャラ弁も子どもたちは喜ぶことと思いますが、保護者の皆様の負担になっていることでしょう。3大栄養素のバランス、塩分量、発達に応じた切り方、食べやすさ等を大切に、子どもたちの健康な体づくりと笑顔のためにご協力のほど宜しくお願いします。なお、今年度は月2回以上にならないようにいたします。なお、土曜日の保育を利用されている方からも同様の意見がありました。平成27年度から土曜日の給食も実施するようになりました。

- ・地区運動会で鼓笛を披露してほしい。

→パレードという形で参加しないということは、地域3園の協議で決定されたことです。地区祭には種目に使う用具や案内の配布などで協力いたしました。2年に1度の交通安全パレードの参加や文化祭の出品、地域住民フェスティバルへの参加など同時期に地域行事に多く参加しています。また、地区祭は日曜日開催であり、月曜日から土曜日まで登園している子どもたちにとっては、2週間連続の登園になってしまいます。27年度はサツマイモのつるで綱引きやリース作りなどをして遊んだり、自分の作りたいものを作りながらお友達と協力してお店やさんごっここの準備をしたりするなど、地区祭に参加しなかったことで、子どもたちが遊び込める時間が確保できました。

- ・参観は土曜日にしてほしい。

→保護者の皆様には様々な就労の形態がございますので、なるべく行事は曜日、月の前後等が分散するように努めています。

- ・危なくない歯ブラシがあるので1歳児の歯磨きをさせてほしい。

→1歳児は歯磨きを嫌がる時期です。そこで、歯磨きをする際には1対1の対応が必要になります。保育士の配置は下記の通りですので、1人の子の歯磨きをしている間に他の5名を安全に保育することが難しくなります。日本小児歯科学会でも夜の睡眠前が唾液の減少により虫歯になりやすい時間帯と言われているので、ご家庭でも夕食の後にスキンシップを兼ねてじっくりと仕上げ磨きをしてあげてください。

- ・面談が最初に1度ではなく、年度の後半にもう一度くらいあるといい。・面談時間をお迎えの時にしていただくと助かる人がいるのではないか。

→B3,B4の項目では新入園児保護者のポイントが低い傾向にありました。これまでいつも一緒にいたお子さんと離れることに何かと不安を抱えていることの表れだと思います。そこで、入園1年目のお子さんを中心に、希望される方を対象として2回目の面談を実施する予定です。日時につきましては、1号のお子さんの冬休み期間を想定しています。面談の時間ですがそのような時間にも設定できた方が良いことは承知しています。しかし、年々長時間保育児が増加する中、下記の通りぎりぎりの人数配置で保育を行っている関係上お迎えの時間の面談を全家庭にお応えするのは難しいことをご理解いただくとありがたいです。

- ・給食のサンプルを閉園時まで残しておいてほしい。

→給食のサンプルはそのものを提示していますので、特に夏場の腐敗による衛生面に不安が生じます。また、給食の片付けは通常のゴミと異なり、生ゴミとして給食室を経由する必要がある、それをできるのは保菌検査をした給食職員のみとなっています。給食職員の拘束時間についても考慮すると実施は難しい状況です。今年度は1・2月の保育参加の際に給食をお子さんと一緒に食べる機会を設けようと考えていますので、その際にご覧ください。